

練稲Press

No.001

成功させよう!! 第9回ニューイヤーコンサート

2015年1月17日(土)、17:00から練馬文化センターにおいて、早稲田大学交響楽団による第9回のコンサートが行われる。「継続は力なり……」、当初はチケット販売などいろいろな苦労もあったが、いまや当会が総力をあげるシンボリックな催事として定着し、心待ちにしているファンもいるほどだ。

今回は、指揮に曾我大介氏を迎え、チャイコフスキーのバイオリン協奏曲、ヨハン・シュトラウスⅡ世のワルツなどが予定されている。

最後に全員で歌う「都の西北」は、なかなか感動的である。

恒例で、収益金の一部は練馬区の「練馬葉っぱい基金」に寄付される。



「第150回記念ゴルフ大会」開催

回を重ねること150回。

その記念大会が10月17日(金)快晴無風の秋天のもと、名門高坂カントリークラブで盛大に開催された。

参加者は、練馬から54名、近隣19の稲門会から78名、総勢132名の大コンペとなった。

プレー終了後の懇親会では、主催の荻野会長始め、杉並の長谷川、小金井の浅黄会長の挨拶をいただき和気あいあいの盛会となった。

校歌を全員で斉唱し、中島ゴルフ部長の閉会挨拶のあとは一本締めで、再会を約して散会した。



(写真：岡田 吉郎)

歴史ウオーキング部会 1月5日は「港七福神」を計画

歴史ウオーキング部会は、前回の小金井「江戸東京たてももの展」散策で17回を数えました。

須藤前部長から引き継いで、この間特に大きな問題や事故もなく今日に至ったのは、石川部長のもと加藤、仲山、八巻、増田の幹事一同がそれなりに精魂込めて努力してきた賜物と自負しています。会員総数134名、人数だけは練稲サークルで最大の規模を誇り、今後も拡大を目指す所存です。

海に野に、そして東京の雑踏のなか、衰えつつある脚質を競いながら、また自身の優越性を確かめながらの行程。練稲HPを見て参加希望の他大学出身の御仁も現れるほどの盛況ぶりです。これまでに東京近辺の主だった場所は敢行済みで、今後の候補地のアイデアは、深夜の東京散策とか高尾山で滝に打たれようとか奇抜なものも含めて目白押し。

でも、東京の奥座敷にお住まいの皆さんには、下町の風情が新鮮に映るのでしょうか。前々回の「柴又・帝釈天」



は大いに人気がありました。

そこで次回は東京のど真ん中「港七福神」を計画しています。お屠蘇気分の新年5日(月)、新しい門出を会員一同で賑やかに飾りたいと思っています。反省会は六本木ヒルズもしくは東京ミッドタウンの予定。是非ご参加ください。お待ちしております。

(増田 富一)

料理を楽しむ会 年5回開催、毎回のハプニングを乗り越えて…

平成25年2月に第1回を開催することになって、男ばかりでどんな料理ができるのか心配していましたが、いざ始めてみるとそんな心配は何処へやら、料理には何らかの経験があったらしく、レシピを見ながら手際よく作業は進むし、話は弾むし、笑いは起こるし、出来上がった料理は美味しいし、費用は安く上がるし、文字通り「料理を楽しむ会」になっていました。

一方、楽しいことばかりでないことも。買い物では商品がどこにあるのか分からず慣れない店内を右往左往したり、なるべく旬の野菜を使おうかと探しても無かったり、天候の影響で入荷がなかったりしたこともありました。

毎回その都度機転と工夫で困難やハプニングを乗り越えて、終わってみれば皆満足(いや満腹)と言ったところ。毎回作るのには主食のメニューと副食としてはご飯のおかずになったり、酒のおつまみになるようなものもです。

開催日時は原則として2、3、6、9、11月の第4月曜日で、



年5回開催しています。練馬区の高齢者施設を利用していますので、60歳以上の区民の方は無償で利用できます。

料理を楽しむ会はいつでも会員を募集しています。興味のある方は応募してください。

(仲山 典美)

山歩き会「安全第一で健康増進」豊かな自然を満喫いたしましょう

四季が明瞭な国土、それを映し出す色彩豊かな森林や山野草に覆われた山々が連なる日本。国土の7割は、高低の差こそあれ、我々をゆったりと包み込んでくれる山々であります。山に抱かれると、日常を忘れ、日々我が身を取り囲む様々なしがらみから解放してくれます。つまり、山に入ると至福の時を手に入れることができるのです。

「山歩き会」は、平成22年6月に発足。東京の名山「高尾山」が発足記念の山歩き先として選ばれて以来、この山が持つ魅力にひかれ、訪れる名目は違えど、毎年恒例の山行場所となっていて、当会の活動を象徴する山となっています。

当会発足以来、山行回数も60回を超え、会員数も徐々に増え、30名以上の会員が常時活動しております。最近では女性会員が増え、女性の脚力や体力に配慮した計画を沢山実施しております。

当会の目的は、あくまで「安全第一で会員の健康増進」であり、「会員の和を尊ぶ」山歩きであります。毎月の例



会でも出される各会員からの意見を尊重し、山行計画を決めてきており、夏場には山小屋泊まりの健脚山行も組まれますが、一年を通しては、皆さんが楽しく歩ける低山中心の山行となっています。安全最優先の山歩きを通じて、豊かな自然を満喫いたしましょう。

(石村 毅)

写真クラブ 月1回の例会で侃侃諤々のディスカスを…

私と練馬稲門会との出会いは、同期卒の田中秀憲君の熱心な勧誘に因るものです。「兎に角楽しい人が多く、お前が入会したらきっと楽しく過ごせるよ」と。その時僕は入って何をしたらよいか皆目分からず、「写真クラブはあるかい」と聞くと、無いという。では写真クラブを作ってみようと思ったのが、この会の始まりです。早速その年の総会で仲間を募り、7名で発足しました。

やっていることは月1回の例会。ここでは各自作品を5、6点持ち寄り黒板に張り出して、良いところ、改善した方が良いところ、トリミングした方が良くなる所等々、皆で侃々諤々のディスカスを行い、技量アップを図っています。

当初は専門家を呼ぶことも考えましたが、皆で話し合うことが親睦にもつながるので、自分たちだけで毎月1回の2時間を楽しんでいます。また3ヶ月に1回程度、撮影会を行っています。これまでに新宿御苑、東京ゲートブリッジ、国営昭和記念公園などに出かけました。



作品の発表は、毎年の練馬の総会時に会場脇で一人2点ずつ出展しているほか、春日ビル3Fでも写真展を実施しました。今年は12月に行いますので皆さんご覧になって、ご批評を戴けたら幸いです。

(岡田 吉郎)

★サークル活動は順次掲載予定です。

サークル活動でより楽しい練稲ライフを!!

2014年12月現在、21のサークルがそれぞれ活発な活動を行っています。お好きなサークルを探して、交友の輪をさらに広げてください。お気軽にご参加ください。お申し込みをお待ちしています。体験入会も歓迎です。

●各サークル連絡表

2014年8月現在(事務局:作成)

サークル	部長	卒年	連絡先(Tel)	開催予定日
1 ゴルフ部会	中島 晴喜	S33	3929-2035	毎月(日は未定、7、8、12、1、2月休会)、早慶戦(年1回)5月
2 歴史ウォーキング部会	石川 正利	S48	3999-3853	七福神巡り他、年6回程度(3月~5月、9月~11月)、夏冬休み
3 旅行部会	藤沢 礎	S49	3867-2210	年間3回程度
4 マージャン部会	喜々津和夫	S43	3991-7085	奇数月の最終土曜日、年2回早慶戦、年1回熱海泊
5 囲碁部会	築山 哲	S41	6760-9579	毎月第3土曜日、年1回湯ヶ原泊、春・秋豊島対抗戦
6 グルメ会	持ち回り		3994-8212	年2回程度
7 テニス部会(硬式)	菊田 勉	S44	3310-3900	毎月1回(日は未定)、夏合宿(軽井沢泊)
8 エッセイ同好会	照山 忠利	S45	5387-5176	偶数月(第3土曜日)
9 早稲田スポーツを楽しむ会	富塚 辰雄	S38	3978-3221	箱根駅伝・野球早慶戦・早明ラグビー・早慶レガッタ
10 カラオケ部会	野田 明	S37	3559-0075	毎月(第3月曜日)PM4:00~7:00
11 山歩き会	関口 嗣男	S39	3922-6859	毎月1回・第1木曜日定例会
12 写真クラブ	岡田 吉郎	S35	0424-52-9381	毎月第3水曜日
13 パソコン教室	築山 哲	S41	6760-9579	毎週木曜日(PM1:00~3:00)
14 ティータイムコンサート	土田 寿久	S42	3995-1227	3ヵ月に1回程度(歌・落語・等)
15 酒楽会	華岡 正泰	S29	3929-2279	月末の最後の木曜日(年5回)PM5:00~7:00
16 釣り愛好会	岡田 吉郎	S35	0424-52-9381	適宜
17 青年部会	小野 惣一	S60	6914-7681	年3~4回開催予定
18 サークル懇話会	中島 晴喜	S33	3929-2035	年4回程度開催
19 料理を楽しむ会	仲山 典美	S40	3994-8665	2ヵ月に1回
20 ダンス愛好会	野田 明	S37	3559-0075	準備中
21 陶芸を楽しむ会	田原 亜彦	S38	3929-7063	毎月第1月曜日

ぜひご覧ください!! ホームページ

開設10年になるHP。ここには当会の最新の活動がすべて集約されています。「練稲PRESS」と併せてご覧ください。また、12月からHPにて簡単な「練馬稲門会小史」の連載を始めます。数回の連載を適宜掲載しますので、ぜひご覧ください。

<http://nerima.waseda.-info.com/>

編集・発行:広報・ICTチーム

鈴木奎三郎 山田興太郎 照山忠利 岡田吉郎 築山哲 小澤由喜雄 石村毅 塩出重弘 越智慎二郎

発行所:〒176-0014 練馬区豊玉南3-6-2 第2春日ビル2F 練馬稲門会事務局 TEL.03(3994)8212 FAX.03(3994)8219